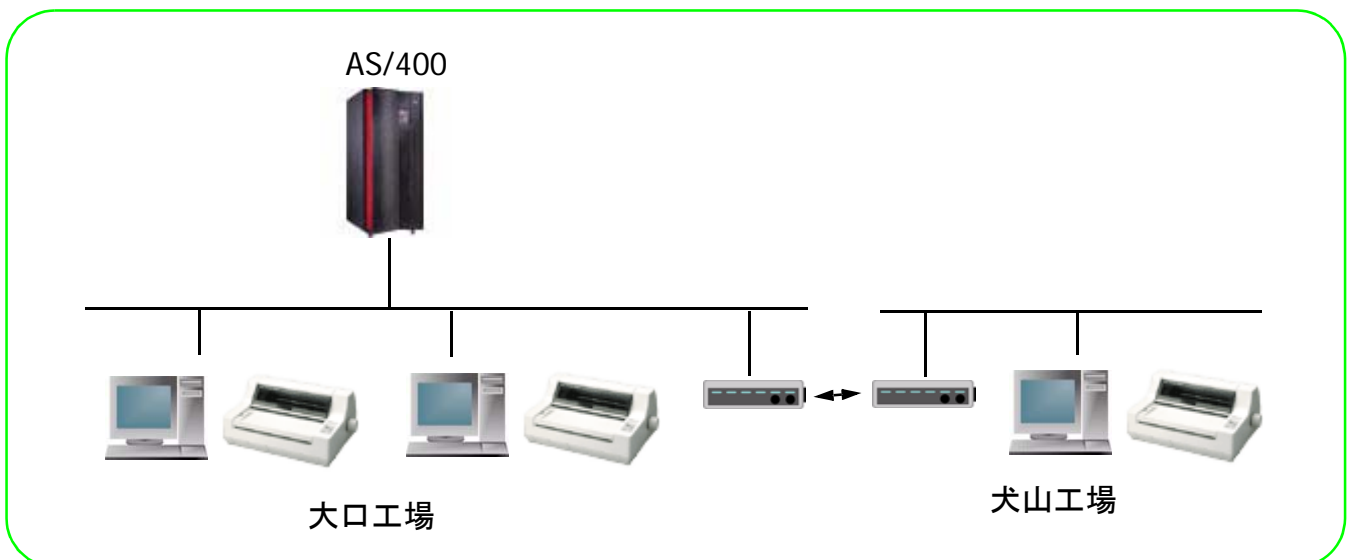


OBJECTIF LUNE

川村熱錬工業様の場合

川村熱錬工業株式会社様は、素形材金属製品の熱処理を主な事業内容とする愛知県に所在する会社で愛知県の大口と犬山に2つの工場があります。川村熱錬工業様はAS/400のユーザーであり、プレ印刷された作業指示書と請求書にAS/400からのデータをブラザー製の2色ドットプリンタでプリントしていました。ドットプリンタの買い換え時期も迫ってきていることもあり次期のシステムを模索しておりました。次期のシステムの希望としては、価格も低下してきているので、プリンタをカラーのレーザーにすることと出来るだけ簡単なシステム構成で現状のスタッフにて運用管理ができることでした。

従来のシステム構成

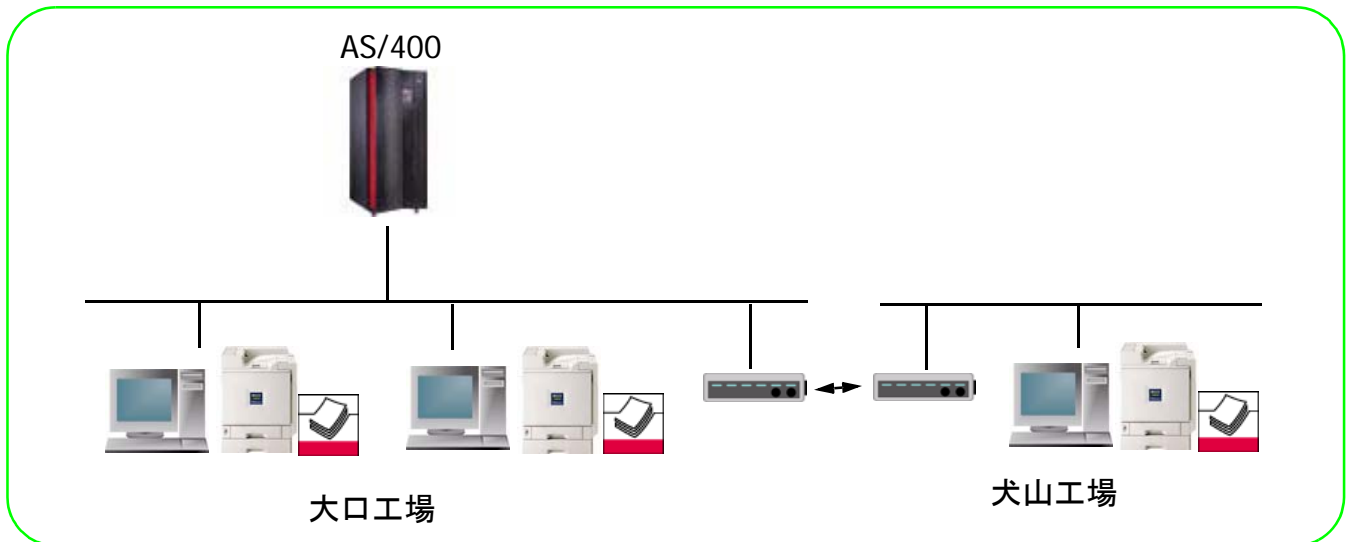


これらの希望をAS/400の保守管理をお願いしている販売店に相談したところPlanetPressの紹介を受けました。PlanetPressであれば、従来のシステム構成でドットプリンタをカラーレーザープリンタに置き換えるだけでよく、プリントサーバーも必要がないのでスタッフの負担も最小限に抑えることができ、なおかつAS/400側での変更がプリントキューの作成だけですむとのこと、希望にマッチしたソリューションと判断して導入を決定しました。



OBJECTIF LUNE

PlanetPress 導入後のシステム構成



新しいシステムにおけるフローは、PlanetPress のデザインツールでフォームを作成し、作成したフォームを PostScript プリンタのハードディスクにダウンロードします。

AS/400からのプリントデータは、AS/400に作成したキューを経由してプリンタに直接送ります。プリンタはAS/400からのテキスト(アスキー)データをプリンタのハードディスクにあるフォームにマッピングしてプリントします。PlanetPress のフォームには条件設定など複雑な機能を持たせることもでき、当初はプリント結果に不安がありましたが、テスト稼働で問題がないことを確認することができましたので不安はなくなりました。

従来使用していたプレ印刷の用紙は罫線やタイトルなどをグリーン色にしていたので、PlanetPress のフォームも同じようにグリーン色にしてもらいました。またプリンタのトナー消費を抑えるために判読できる最小限の濃さになるようフォーム作成時に CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック) を設定しています。導入したカラープリンタは、AS/400 からの帳票のプリントだけではなく通常業務でのプリント出力、エクセルやワードのプリントにも利用しています。

